

令和 5年 7月分

番号	投稿形式	件名	内容・対応など（原則、原文のまま記載しています。）	
①	意見フォーム	自主防災会への補助金について	内容	<p>自治会自主防災会に自治会とは別に補助金を出されているとお聞きしています。          その補助金（公金）にて備品等の購入をされていると思います。          昨日の町内一斉清掃にて一輪車（リヤカー？）を防災倉庫から持ち出され清掃場に持っていかれました。          （男女6人）          この様に防災補助金での購入品を他の目的での使用しても良いのでしょうか。          またこれらの備品は自治会所有になりますか。          自治会備品を自主防災会倉庫での保管は認めておられますか。</p>
			対応等	<p>昨今、防災備品の活用に関しましては、災害時のみではなく、使用回数を増やしてコストを低減することや、器具の操作に習熟することができるなどの効果を期待して、普段使いをすることが奨励されています。もちろん長期の貸し出しを行うなど紛失してしまうようなことがないよう管理をしていただく必要がありますが、本町としては自主防災会が適当と考える団体の使用を許諾することについては、問題がないと考えています。          今後も地元自主防災会と連携して防災倉庫の適切な管理をしてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>

令和 5年 7月分

番号	投稿形式	件名	内容・対応など（原則、原文のまま記載しています。）
②	意見フォーム	島本町物騰対券について 高騰商品について 本町物騰対券について	<p>内容</p> <p>国の電力ガス食料品等価格高騰重点支援地方交付金は何故、商品券での交付となったのでしょうか？現金の方が交付される側も使い勝手が良いです。町内での利用は店舗も少なく、使用できる場所が限られています。中学生の子供と2人、本当に何にお金がいるのか考えてもらっているのでしょうか。本当に困っている町民に寄り添った政策とはとても思えません。町内のみでの利用、町の利益だけの判断ではないでしょうか。どのような案が出て、どのような考えでこのような政策となったのか教えてください。島本町はいつも何かを実行するのに時間がかかり、素晴らしい政策だと思える事はしてくれない印象しかありません。</p> <p>対応等</p> <p>商品券として配付させていただくこととした理由につきましては、商品券事業が持つ様々な事業効果が地域全体にとって望ましいと判断したものでございます。低所得世帯支援と国が示す推奨事業メニューである生活支援や事業者支援を組み合わせた商品券事業により支援することで、より効率的な事務執行が可能となるのではないかなどの内部の検討を重ね、国から示されております1世帯当たり支給額3万円の商品券に対し、3千円上乘せした3万3千円と増額した形で商品券を配付することが可能となりました。また、住民税非課税世帯向けの支援事業に国から交付される事務費は少額なため、コスト面において効率的な事業実施が求められており、住民税非課税世帯向け施策とそれ以外の一般世帯向け施策、事業者向け施策を一つの事業として実施することで、行政コストを効率化できる大きなメリットを生むことから、商品券事業を実施する判断に至ったものでございます。町といたしましては、住民税非課税世帯以外についても、商品券を配付することにより、町内での消費に繋がりが、地元の事業者支援にも寄与することから、総合的に判断し商品券で実施することといたしましたので、ご理解賜りますようお願いいたします。</p>